

年間授業計画

上水 高等学校 令和5年度（2年次用） 教科

芸術 科目 音楽Ⅱ

教科： 芸術

科目： 音楽Ⅱ

2 単位

対象学年組： 第 2 年次

使用教科書： (MOUSA 2)

教科 芸術

の目標： 芸術の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景など音楽の多様性を理解し、創意工夫した技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚・感受し表現意図をもったりよさや美しさを味わったりする

【学びに向かう力、人間性等】 音楽文化、音や音楽と豊かに関わり主体的協働的に取り組む

科目 音楽Ⅱ

の目標： 音楽の幅広い活動を通して音楽的な見方考え方を働かせ、音楽文化と幅広く関わる資質能力を育成

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めることができる	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる	音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育み、感性を高めて主体的協働的に音楽活動をする
創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱器楽創作などで表すことができる		

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
A 曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう 【知識及び技能】 曲に応じた発声や言葉の発音などの技能を身に付け、創意工夫した歌唱表現をする 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を理解し、それらを知覚感受しながらどのように歌うか表現意図をもつ 【学びに向かう力、人間性等】 曲想や歌詞の内容、楽曲の背景に興味をもち、主体的に歌唱に取り組む	・曲にふさわしい発声言葉の発音、身体使い方 ・浜辺の歌、実技テスト ・イタリア歌曲について ・日本歌曲について 題材内で使用する教材 教科書、副教材、ワークシート	A 曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう 【知識及び技能】 曲に応じた発声や言葉の発音などの技能を身に付け、創意工夫した歌唱表現ができてい 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を理解し、それらを知覚感受しながらどのように歌うか表現意図をもっている 【学びに向かう力、人間性等】 曲想や歌詞の内容、楽曲の背景に興味をもち、主体的に歌唱に取り組んでいる	○	○	○	7
B 表現を工夫してギターを演奏しよう 【知識及び技能】 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素通しの関連を知覚し、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている	・簡単なコードを弾く ・「糸」演奏指導、実技テスト 題材内で使用する教材 教科書、副教材、クラシックギター、ワークシート	B 表現を工夫してギターを演奏しよう 【知識及び技能】 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素通しの関連を知覚し、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している 【学びに向かう力、人間性等】 主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている	○	○	○	9
C リズムに乗ってアンサンブルをしよう 【知識及び技能】 曲想に合った音色や奏法、パフォーマンスなどの技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 曲の特徴を生かした表現ができるように試行錯誤している音楽を形づくっている要素を理解し、それらを知覚感受しながらどのように歌うか表現意図をもつ 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながらイメージをもって表現を工夫して演奏する	・楽譜の書き方について ・実技指導、実技テスト、グループ活動 題材内で使用する教材 教科書、副教材	C リズムに乗ってアンサンブルをしよう 【知識及び技能】 曲想に合った音色や奏法、パフォーマンスなどの技能を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 曲の特徴を生かした表現ができるように試行錯誤している音楽を形づくっている要素を理解し、それらを知覚感受しながらどのように歌うか表現意図をもっている 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながらイメージをもって表現を工夫して演奏している	○	○	○	8

